

# 02

Vol.22

第15期  
2025年

# 在住協通信

JTA 一般社団法人 日本在来工法住宅協会  
Japan Traditional Wooden Home Association

伝統の技術を未来へ。

## Interview File no. 11

### 会員インタビュー

千葉ニュータウン支部長

### 株式会社シノコー

代表取締役

篠塚 達也 さん



## 今月号の見出し

- ・会員インタビュー
- ・ホームページリニューアルのお知らせ
- ・LINE公式アカウント開設
- ・新規会員のご紹介
- ・支部長会議開催
- ・在住協事務局便り
- ・お知らせ  
会員調査ご協力をお願い



在住協通信のナビゲーター  
在住 協子です!

Zaijyu Kyoko's  
Pickup!

篠塚さんは、支部長としての活動にも力を注いでいます。在住協の会員仲間や地域の同業他者との連携を強化し、住宅建築全体の品質向上を目指し、次世代の教育にも積極的に取り組まれています。



小学校体験授業

篠塚さんの発案で茨城県で初開催  
(2024年10月25日撮影)



茨城新聞でも取組みが紹介されました  
(2024年11月6日発行)

## 自ら切り開いた道を思いやりを大切に歩む

### 左官からサイディングへ

音楽好きの篠塚さんは、一時ロックミュージシャンを目指していましたが、時代の移り変わりとともに家業の左官業を継ぐことになりました。80年代後半は、住宅業界も大きな変化を迎え、主流だった外壁モルタル塗りや水回りのタイルから、サイディングやパネルなどの新建材が採用されはじめます。

なかでもサイディングに着目した篠塚さんは師匠のいない中、独学で施工技術を学び、乾式工法などまだ誰も取り組んでいない新たな工法にも積極的に挑戦します。

試行錯誤を続ける中で、外装業の将来性を感じ、お父様に左官業との兼業を提案。施工実績を積み重ねていきました。

### シノコーの理念と外装への思い

篠塚さんは「自分の家を建てるような気持ち」で施工するよう、社員教育を徹底されています。外装業のやりがいは、完成した外観を見る度に達成感を感じられること。

お施主様には、外装をまた違った趣で身近に感じていただけるよう、端材でプレートを手作りし、竣工祝いを贈ります。仕事への誇りと思いやりを感じる素敵な贈り物です。

### 関係者への思いやりを大切に

そこから次々と依頼が増え、1996年に自らが代表となり外装業専門の「株式会社シノコー」を創業。現在は茨城・千葉を中心に、月20棟以上施工し多くの現場監督から信頼を寄せられています。そんな篠塚さんに、仕事のモットーを伺いました。

「"困っている人に手を差し伸べる"という信条でやっています。自分達の都合だけでなく他職さんともお互い様で、駐車を譲りあい、施工前に声を掛け、細かな確認の手間は惜しみません。」(篠塚さん)

何よりもお施主様に迷惑をかけるわけにいかないから、というその心掛けが結果的に、現場全体の業務効率と"お互い様"の思いやりを育てているように映りました。

### おすすめの愛用道具



小学校体験授業の手作りプレートをアレンジ

# ホームページリニューアルのお知らせ

在住協では、住宅建築業に関わる皆さまへ必要な情報を抜粋し、定期的にホームページでお知らせしています。会員のみなさまへ少しでも分かりやすく情報をお届けするため、この度大幅にリニューアルしました。



こちらのQRコードよりアクセスできます



会員ログインからは、会員限定で過去のセミナーのアーカイブを視聴できます。IDやパスワードがわからない方はお問合せ下さい。

*We are members!*



## 新規会員のご紹介

- 株式会社エバーグリーン様(福井県)
- 株式会社横山工務店様(岐阜県)
- 丸源産業株式会社様(福岡県)
- 千葉ニュータウン安全協会の 4件
- 宮崎安全協会の 1件
- 土浦安全協会の 1件

## 在住協LINE公式アカウント開設!

一人でも多くの会員のみなさまへ情報が行き届くようLINE公式アカウントを開設しました。在住協通信や特に必要な情報を抜粋して発信します。下図の通り、①LINEホーム画面の②友達追加ボタンから③下記のQRコードをスキャンいただくと友だち追加できます。



【LINEホーム画面】



LINE 公式アカウント



出典：QRのスヌメサイトより

新規入会の皆様

末永くよろしくお願ひ致します

お知らせ

## 提出忘れはありませんか？ 会員調査ご協力をお願い

1月20日提出期限で、会員調査をお願いしております。提出がまだの方は必ずご提出いただきますようお願いいたします。

助成金申請に毎年必要な調査で、回答が満たないと助成金申請ができず、予定していた在住協の事業活動が出来なくなる可能性があります。助成金は人材確保支援事業のために活用し、会員のみなさまに還元して参ります。どうぞご協力をお願いいたします。



メールもしくはFAXでご提出をお願いいたします。  
大切な会員調査です。ご協力をよろしくお願いいたします。

## 支部長会議 2024年度下期 支部長WEB会議を開催しました

今期の振り返りと来期事業計画の骨子について説明を行いました。また、新たな地域で体験小学校事業に尽力された篠塚支部長、細やかな情報共有を实践された宮川支部長に取り組みをご紹介いただき、意見交換を実施しました。引き続き皆様のご協力を賜りながら、業界の発展に貢献してまいります。



1月21日開催

1月22日開催

## 在住協事務局便り 事務局長梅村の北海道訪問記

苫小牧支部の会合に参加のため、北海道函館市へ出張して参りました。「在住協に入会しているものどのようなどことを行っているのかよく分からないので説明に来て欲しい!」とお誘い頂き、協会概要や事業活動の内容についてお話しして参りました。これを機に、もっと在住協に親しみを持って頂き、事業に参加して頂けると幸いです!



苫小牧安全協会役員のみなさまと



お友達追加をお願いします!



FAX講読ご利用中のみなさまへ

- カラーで読みやすいメール講読へ変更されませんか? 貴社名・ご担当者様名・メールアドレス明記の上、zairai@jtha.jp までご連絡ください。
- 配信停止をご希望の場合は、会社名及びFAX番号、「通信配信停止希望」とご記入の上、FAXでご連絡下さい。ご連絡のタイミングにより次月も届く場合がございます。予めご了承下さい。



発行元 一般社団法人 日本在来工法住宅協会

Japan Traditional Wooden Home Association  
〒108-0074  
東京都港区高輪2丁目14番18号 グレイス高輪207  
TEL: 03-6408-0285 FAX: 03-6408-0286  
e-mail: zairai@jtha.jp HP: https://jtha.jp/

